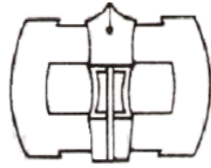


平尾中学校だより



校訓
前進

長島町立平尾中学校 平尾 5719 番

TEL・FAX 88-2013 令和5年8月号

「1学期学校評価を受けて2学期に向けた取組について」

校長 有馬 賢一

夏休みも終わりに近づき、いよいよ2学期に入ります。そろそろ生活リズムを元に戻し、登校日に合わせた起床や睡眠など準備を進めてください。また、提出期限がある夏課題は、焦らずにこつこつ進め、間に合わなかった場合は遠慮なく先生方に相談してください。先生方がいねいにサポートします。

さて、1学期末の学校評価（生徒・職員・保護者（右表）を受けて、下の改善策（※）を進めていきます。

(1) 教育目標・教育課程

「学校や学級経営、生徒会の目標、諸指導の方針等を生徒や保護者に理解してもらうように努めたか。」がやや低い。※積極的な情報発信（便り、HP、ブログ）※体育大会、文化祭等の学校行事の充実（生徒の達成感を次の学習に生かす）※事後の反省による改善及び学校経営グランドデザインへの活用※来年度の教育課程編成に向けた地域・保護者との連携

(2) 確かな学力の向上

「教科の授業での課題の見届けや宅習指導等を通して、90分以上の家庭学習の習慣を身に付けた生徒の育成に努めたか。」が特に低い。※未定着な生徒への個別指導 ※家庭と連携した学習習慣の確立 ※生徒主体の授業設計（平尾中学びのスタイル）、個別指導（支援を要する生徒）の徹底

(3) 豊かな心の育成

「自分から進んで「元気なあいさつ」をすることのできる指導に努めたか。」がやや低い。※生徒会を中心とした取組及び生徒・教師・保護者の共通実践事項 ※いじめ問題等への対応（9月4日、いじめ問題を考える授業を実施）※教育相談の充実（発達支持的生徒指導（自発的・自主的な取組重視））※男子更衣室を校内教室に配置を検討 ※生徒の意見を踏まえた校則見直し

(4) 健やかな体づくり

「やりとり帳や生活リズム週間等を通して、生徒の実態を理解し、指導や助言ができたか。」特に低い。※生活リズムチェック表による保護者との連携 ※「体力アップ！チャレンジかごしま」に向けた長縄跳びへの取組 ※地区駅伝大会の練習等を通じた体力向上 ※登下校時の安全指導及び校内での安全な過ごし方への指導

夏期休業中の地域行事から

かごしま国体 長島町炬火リレー

8月4日、炬火リレーがあり、本校から8名が参加しました。当日は猛暑にかかわらず、炬火の最終走者として平尾中の代表として頑張りました。生徒にとって、一生の思い出になったことと思います。



見事な種子島踊りを披露

8月11日、十五社神社や平尾夏祭りでは鐘先頭の山口健伸さん、太鼓リーダーの平通虎太郎さんを中心に、小学生や中学生をまとめて、盛大に披露されました。

平尾の芸能を引き継ぐ児童生徒に大きな拍手が寄せられました。



R5年度 長島町立平尾中学校 学校評価

*小中共通実践項目

4…十分達成 3…大体達成 2…やや努力を要する 1…努力を要する

項目	職員		生徒		保護者				
	No	評価項目	No	評価項目	No	評価項目			
教育目標や教育課程	1	学校や学級経営、生徒会の目標、諸指導の方針等を生徒や保護者に理解してもらうように努めたか。	2.9	1	校訓や学級目標、週目標などを意識した生活をしている。	2.8	1	学校は、諸便りや通信等により学校や学級での活動や子供の様子などの情報提供に努めているので、学校の様子がわかる。	3.3
	2	校務分掌に応じ、諸便りや通信等により、各家庭へ生徒の様子や活動内容等の情報提供に努めたか。	3.1	2	学校からの諸便りや通信等は必ず保護者に渡している。	3.5	2	家庭では、学校からの文書がないか声をかけをし、確実に受けとるように気を付けている。	2.8
	3	差別や偏見、いじめのない学級・学校づくりをめざし、「いじめを防ぐHIRAO5ヶ条」をふまえ、人間関係のつくりかたなどの指導に取り組んだか。	3.3	3	私は、学校から差別や偏見、いじめがなくなるような言動を心がけている。	3.5	3	学校は、差別や偏見、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。	3.1
	4	校務分掌を進める上で、生徒の実態に応じ、常に改善した内容を提案しようとするか。（結果として変わらなくてもよい）	3.0	4	学校は、差別や偏見、いじめがなくなるような取組や努力をしていると思う。	3.3	4	学校は、家庭学習習慣の定着や学力の向上に努めている。	3.0
確かな学力の向上	5	研究テーマをふまえ、グループ活動等で主体的・対話的で深い学びに向かう生徒を育成することができたか。	2.6	5	授業では、自分の考えや意見をまとめ、話し合ったり、発表したりする場がよくある。	2.8	5	家庭学習習慣の定着がなされているか、家庭でも見届けをしている。	2.6
	6	ICT機器を効果的に活用し、授業改善を行うことができたか。	2.9	6	先生たちは、授業の中でタブレットPC等をよく使っていると思う。	2.9	6	子供たちは、タブレットPCをよく使っていると思う。	3.0
	7	生徒にICT機器を効果的に活用させ、言語活動や意見の共有・交流をさせることができたか。	2.8	7	タブレットPCを使うことで、自分の考えや意見をまとめたり、話し合ったりしやすくなった。	2.9	7	学校は、学習指導において、個に応じた指導を工夫している。	3.1
	8	NRT等の諸検査の分析に基づき実態をふまえ、特別な支援が必要な生徒をはじめ、個に応じた適切な学習指導を行うことができたか。	2.5	8	先生たちは、授業や家庭学習で、私に合った指示や課題を示してくれる。	3.3	8	家庭では、学習時間の確保ができるように、声かけをしている。	2.9
	9	教科の授業での課題の見届けや宅習指導等を通して、90分以上の家庭学習の習慣を身に付けた生徒の育成に努めたか。	2.5	9	私は、家庭学習時間を確保し、学習習慣を身に付ける努力をした。	2.9	9	学級活動等で立てた定期テストの学習計画をもとに、計画的にテスト勉強に取り組んだ。	2.7
	10	提出物を期限内にしっかりと提出させる指導に努めたか。	2.9	10	私は、課題などの提出期限を守るように、努力している。	3.0	10	家庭では、宿題を含めた提出物が期限内にできているか声をかけ、確認している。	2.8
	11	自分から進んで「元気なあいさつ」をすることのできる指導に努めたか。	3.0	11	私は、自分から進んで「元気なあいさつ」をすることができている。	2.8	11	子供たちは、自分から進んで元気なあいさつができています。	3.0
	12	生徒の努力や良い点に気づき、認めて褒める生徒指導に努めたか。	3.4	12	先生たちは、私がかんばったことを認め、褒めてくれる。	3.5	12	学校は、子供の努力や良い点に気づき、伸ばすような生徒指導に努めている。	3.0
	13	生徒一人ひとりに活躍の場を与え、成長を促すような学級活動や生徒会活動等の工夫・改善に努めたか。	3.3	13	私は、自分の係活動に責任をもって取り組んだり、生徒会活動に意欲的に取り組んだりしている。	3.2	13	家庭で、子供が学級や生徒会でのような係活動等を行っているか、話題にすることがある。	2.8
	14	「守る・そろえる・認める・ほめる・見逃さない・見放さない」を念頭に、生徒についての様々な情報を教員間で共有し、チームで早期発見、早期対応に努めたか。	3.6	14	先生たちは、私の悩みや相談に親切に対応し、話を聞いてくれる。	3.5	14	学校は、子供や保護者の悩みや相談に親身になって応えている。	3.2
豊かな心の育成	15	生徒や保護者の相談に親身に対応することができたか。	3.5	15	先生たちは、私の悩みや相談に親切に対応し、話を聞いてくれる。	3.5	15	家庭では、子供の悩みや相談を親身になって聞いている。	3.2
	16	「特別の教科 道徳」について、指導法の改善や評価等について、学年部で話し合い、実践したか。	3.0	16	「特別の教科 道徳」の時間において、話し合いをしたり、自分の考えをまとめたり深めたりした。	3.2	16	学校は、清掃活動や花いっぱい活動によく取り組んでおり、学校環境を整えている。	3.6
	17	師弟同行で清掃活動や花いっぱい活動に取り組む、学習環境の改善と充実を努めたか。	3.4	17	私は、清掃活動や花いっぱい活動に積極的に取り組んでいる。	3.2	17	家庭では、子供の体力向上に関心をもち、声かけをしている。	3.0
	18	健康維持のために、自ら進んで体力づくりに取り組む生徒の育成に努めたか。	2.8	18	私は、自分の体力向上のために、自分なりの目標をもって、継続して取り組んでいる。	2.7	18	家庭では、子供自身が健康管理の意識がもてるよう、生活リズムに気をつけて生活するような声かけをしている。	2.9
健やかな体づくり	19	やりとり帳や生活リズム週間等を通して、生徒の実態を理解し、指導や助言ができたか。	2.4	19	私は、自分の健康管理や良い生活リズムの維持、適切なメディア利用に気を付けて生活している。	2.9	19	家庭では、メディアルールを設定し、子供が守られているか見届けをしている。	2.9
	20	生徒の健康や出席状況について、職員間の情報共有や、保護者への連絡等、適切な対応ができていますか。	3.4	20	私は、体調がよくないときなど、積極的に先生に相談している。	2.6	20	学校は、子供の健康や出席状況を把握し、家庭と連携して対応している。	3.5
	21	安全点検により安全な環境整備に努めるとともに、適時的な安全指導に努めたか。	3.6	21	私は、学校内や学校外での安全に十分気を付けて生活している。	3.5	21	学校は、子供が安心・安全に学習できるような環境整備に努めている。	3.2
	22	機会を捉え、郷土のよさについて、生徒に気づかせたり、考えさせたりする指導に努めたか。	3.0	22	学校では、郷土（長島や平尾）のよさについて学ぶ・知る学習内容や機会がある。	3.1	22	学校は、子供に長島や平尾のよさを生かした教育活動に取り組んでいると思う。	3.3
その他	23	学年の発達段階に応じた進路指導に計画的に取り組んだか。	3.0	23	先生たちの進路についての話や情報提供によって、進路についていろいろな情報を得ることができた。	3.1	23	学校から進路に関する情報提供が行われ、子供は学年に応じた進路についての意識が高まってきている。	2.9
	24	業務改善を意識して、日々の職務を効率的に遂行できたか。	3.0	24			24	家庭では、子供の進路や将来の職業について、話題にすることがある。	3.1

<主な生徒意見>

・「男子更衣室をつくってほしい。」という意見(4名) ・タブレットPCをもっと使わせほしい。 ・全生徒+先生でのレクリエーション
・教室の扇風機を増やしてほしい。 ・揚げパンを給食のメニューに入れてほしい。